

11月21日とても暖かな日差しの中、前庭が騒がしくなっていましたので見てみると、兵庫教育大学附属幼稚園の園児と先生



方が来られ、本校生活科学科1年生の生徒と交流していました。先週ふれ合い育児体験で交流したところリクエストがあり、それに答える形での前庭での交流でした。園児たちはとても気持ちよさそうに芝生の上を走り回ったり、落ち葉を拾ったり、木々の節を不思議そうに見たりしていました。とても活発な様子にこちらも元気をもらいました。



また11月22日には3年生活科学科地方創生班のメンバーが校長室に「中内功生誕100年記念事業第1回高校生食のSDGsアクショングランプリ」で最優秀賞をとったことの報告に来てくれました。「豊かで持続可能な食を目指して」というテーマで作上げた資料を提出、最終審査はプレゼンを行い見事最も良い賞に輝きました。本校のテーマは『加東市民と作る3つの新改革「ひとづくり」「くらしづくり」「まちづくり」について』です。外国人労働者増による異文化理解の浸透を図るため食を通じた「いただきハウス」で交流の場を作ること、食のロスをなくすために余った食材や防災備蓄の消費期限の迫ったものを回収して福祉施設などで活用を

図る「ローリングストック」と回収する「フードドライブ」を周知することで持続可能な形に持って行くという提案でした。流通科学大学主催で、現在HPにはその時の発表動画も掲載されています。外国人労働者など身近なところからSDGsにつなげていく発想などとても素晴らしく、今までのもち麦商品開発からの継続研究に驚きました。12月8日には近畿経済産業局長賞の表彰も受けることになっており、こちらは全国大会進出は果たせなかったのですが、4年連続の受賞に研究の進化を感じました。さらに全国的な視野で発表できるようにするには何が必要かを学んできて欲しいと思います。受賞された地方創生班の皆さんおめでとうございます。



11月23日には、夏の甲子園大会に新型コロナ感染で出場できなかった県立岐阜商業高校3年生との交流記念試合が予定されていましたが、前日からの雨の影響で試合ができず、選手交流会を行いました。10名の選手が甲子園を後にして自宅でのテレビ観戦という非常に辛い経験をされた話を選手の声として聞き、またそういった中でも本校の真剣な戦い振りに感謝の気持ちを述べてくれる選手もいて、素晴らしいチームだと感じました。選手同士が次のステージでの再戦を誓い合うなど試合はできなかったのですが、良い交流会を持てたと思います。県立岐阜商業高校の皆様、貴重な交流会にお越しいただきありがとうございました。1、2年生の目にも選手の皆さんの苦労や残念な気持ちは伝わり、



本校にとっても素晴らしい時間を持たせていただきました。保護者の皆様には会場が会議室であったため、入っていただくことができなかったのですが、窓を開放していたので、その雰囲気は感じていただけたと思います。記念品贈呈ということで記念ボールと生活科学科のカレーとパウンドケーキを持って帰っていただきました。記念撮影ではそれぞれ帽子を交換したり、一緒にポーズをとるのに声を掛け合ったりと和やかな雰囲気で良かったです。取材陣も多く、中部地方からも多数来られており、記念撮影後は囲み取材を受けていました。24日の神戸新聞社会面には交流会を取り上げていただき、「やっと会えた」という表現で夏の思い出を締めくくっていただきました。準備していただいた関係者の皆様ありがとうございました。そして県立岐阜商業高校の皆さんありがとうございました。



また同日「東条川疏水の日・活動発表会」があり、本校生活科学科3年食ビジネス班が活動発表をしました。東条川疏水の日を11月23日と定め疎水についての学習は加東市では小学校4年で各学校で取組をさ

れているようです。この日は福田小学校の先生がその授業や児童の取組について発表されましたが、近くの学校でこのような活動をしていることに感心させられると同時に今年の加東市ノーベル大賞に自主研究として福田小学校4年生の3名が東条川疏水について調べた内容が選ばれており、確実に根付いてきていることに新に驚きました。兵庫教育大学の先生は、この取組を実施するための小学校の先生方との内容についての発表があり、取組の規模の大きさに驚いた次第です。本校の発表は疏水についての説明に加え、水のありがたみを感じつつ、伝えていくことが大事であるという視点で地元食材を活かした商品作りとPR活動についての取組についてでした。よくまとめられており、会場の方々からも多くの賞賛の言葉をいただきました。またお土産に本校製作のパウンドケーキや焼き菓子、酒粕を使ったソースをお持ち帰りいただきました。このように地元で根付いた研究を続けていること、そのことを多くの方に理解していただくことなどを後輩たちに引き継いで研究を更に進化して行って欲しいと思っています。生徒の皆さんお疲れ様でした。



同日開催ではやしろショッピングパークBioであかはねチャリティコンサートに吹奏楽部が、あかはねスイーツ販売に生活科学科が協力しました。吹奏楽部は先日行われたラベンダーパーク多可・秋の感謝祭にも出演しており、積極的に活動をしています。

期末考査1週間前となり学習のまとめの時期です。わからないことは確認し、自分のものにしておきましょう。新型コロナ感染についてはインフルエンザとの同時感染も報告されています。体調管理に気をつけることは勿論、感染防止対策、ワクチン接種等考えた行動をしてください。よろしくお願ひします。